

モナーク通信

2020年07月号

蓄電池モニターの結果をご報告します。

みなさま、こんにちは。

災害時等の非常用電源機器(蓄電池)について、先月より7名のお客様にモニター参加を頂きました。

今回はその結果をご報告させて頂くとともに、モナークケアからのおすすめ機種と使い方をご紹介いたします。

比較表

	 または互換機	
酸素濃縮器(120W)	Ⓐ HYPOWELLポータブル電源500W 最大約5時間	Ⓑ ECOFLOW R500 最大約3時間
加温加湿器(60W)	最大約9時間 (おかの事です！)	最大約5時間
たん吸引器(30W)	連続利用で約24時間	連続利用で約12時間程度
小型扇風機(11W)	24時間使って35%程度の減り	お試しなし
重量	5.5キロ	6キロ
フル充電所要時間	6時間	7時間
価格	約60,000円	約58,000円

モナークケアでは、たくさんの蓄電池の中から、当社仕入れが可能で、販売後のお客様へのメンテナンスが出来て、同水準の機種から、形やデザイン、操作パネルやコンセント配置の違うタイプのモノを複数台購入してみました。その中から、実際にモニター希望者さんにご家庭で使ってみてもらった2機種の結果の集計が上記となります。

明らかにⒶのほうが機能的に優れていることがわかりました。こんなに違いがあるんですね！

その他にもⒶの方が評価されたポイントとして、モニターさんの感想を集約すると

操作パネルの見やすさ（電池残量が%で常時表示される。使用可能時間が分かる。）

コンセント配置と画面表示が同じ面にある方が圧倒的に便利である。

蓄電池の上部が平らなので、いろいろなモノを重ねておくことが出来る。

操作パネル上部に付いているライトが明るくて便利だった。

また、意外と酸素濃縮器の電力消費量が大きいことが確認され、外部バッテリー機能のついていない事からも、酸素濃縮器の電力確保が最も神経を使うポイントであることが分かりました。

以上の事から、現実的な電力確保の方法として、別売りのソーラーパネル充電器との組み合わせで

基本

- たん吸引器のみ⇒ 蓄電池1台
- 加温加湿器利用⇒ 蓄電池2台
- 酸素濃縮器利用⇒ 蓄電池2台

あんしん

- 蓄電池1台+ソーラーパネル
- 蓄電池2台+ソーラーパネル
- 蓄電池2台+ソーラーパネル

となります。当社でご購入頂いた方には、故障や不具合時の修理・交換をお約束しますからね！